

毎月1・11・21日発行

3/11

令和3年(2021)
No.2197

広報

Shinagawa

しながわ



品川区

さらなる感染拡大を防ぐために、1人ひとりができることを!

掲載記事については、新型コロナウイルス感染症の影響により変更となる場合があります。

発行/品川区 編集/広報広聴課 ☎140-8715 品川区広町2-1-36 ☎3777-1111(代表) Fax5742-6870(広報広聴課) <https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>

令和3年度施政方針

令和3年の第1回区議会定例会は2月17日に開会し、3年度一般会計予算案や各種議案を審議しています。開会にあたり濱野区長は、区政運営の基本方針と施策について所信を表明しました。

○施政方針の全文は、区ホームページでご覧いただけます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症によって亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、感染された皆様方に心よりお見舞い申し上げます。また、医療現場などにおいて、自らの感染リスクと向き合いながら奮闘されている医療従事者の皆様をはじめ、介護や保育など福祉現場で働いている皆様、全ての関係者の方々に、この場をお借りして改めて感謝を申し上げます。



「**新型コロナウイルスの感染拡大防止**」と「**地域経済の回復**」 この二つを最優先かつ最重要課題として、スピード感を持って取り組みます

新型コロナウイルス感染症の流行は、国全体の経済や社会活動に対して、非常に大きな影響をもたらしており、感染の不安、所得の低迷、失業など、生活基盤が大きく揺らぎ、私たちはこれまでにない未曾有の危機に直面しています。国は、この大きな危機を乗り越えるため、国民へのワクチン接種に向け準備を進めています。ワクチン接種の実施は、地方自治体が担うこととされており、区一丸となり全力で取り組んでいきます。

また、これまで準備を重ねてきた東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会についても国や都と連携した取り組みやレガシーにつながる施策を実行していきます。さらに、「長期基本計画の着実な実現」を掲げ、「輝く笑顔 住み続けたいまち しながわ」を実現していきます。

新型コロナウイルス感染拡大防止

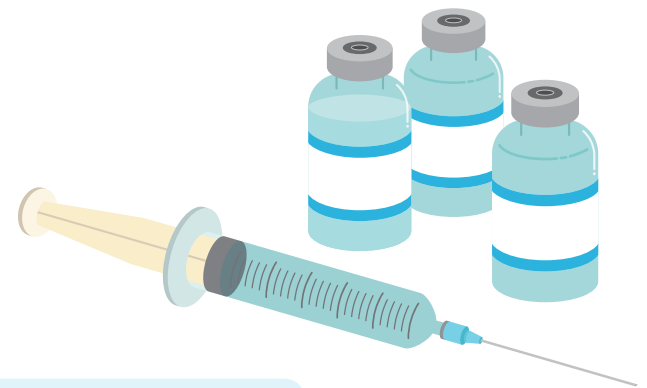
国が準備するワクチンをできるだけ早く、区民の皆さんに接種することは、区の最大の命題です。安心して接種できるよう万全の態勢で進めていきます。引き続きコールセンターによる相談体制の充実と、クラスターへの早期対応、区独自のPCR検査センターの運営を行います。また、自宅療養者に対し保健師などが毎日の健康観察を行い、体調の変化に迅速に対応しているところですが、少しでも安心して療養生活が行えるよう体制を強化し支援していきます。

地域経済の回復

一刻も早い区内経済の回復に向け、事業所への各種融資あっ旋を継続するとともに、事業継続に欠かせない物品の購入費助成や、新しい働き方に向けたテレワーク導入の支援を続けていきます。また、区内商店への支援を目的として、引き続きプレミアム付区内共通商品券を発行します。

東京2020大会とそのレガシー

区では、これまで区内開催競技であるホッケーとビーチバレーボール、また、応援競技としてブラインドサッカーの3競技を中心に、機運醸成に努めてきました。大会開催期間中は、区内でもパブリックビューイングを開催し、地域の皆さんと一緒に盛り上げていきます。また、区のホスピタリティハウスとして「しながわハウス」を天王洲に設置し、区の魅力を発信するとともに、おもてなしの拠点としていきます。さらに、大会のレガシーとして障害者スポーツの充実やシティマラソン大会の実現に向けた調査検討を進めていきます。



3年度予算の主な項目(案)

●新型コロナウイルス感染症対策	3,299,399千円
●中小事業者のコロナ対策を支援	862,820千円
●コロナ禍のテレワーク推進などをサポート ～中小企業の働き方改革推進事業の拡充～	80,329千円
●オリンピック聖火リレー・パブリックビューイング・ 大会観戦ツアー	56,223千円
●「しながわハウス」設置	111,975千円
●パラリンピック事前キャンプ・ブラインドサッカー公式戦 および競技体験他	64,078千円
●主要駅・観光地を結ぶ船の運航	48,128千円
●学校2020レガシーの構築に向けて～競技観戦等	40,780千円

○3年度予算案として編成したその他の主な項目については、3・4ページで紹介しています。

長期基本計画



視点1 超長寿社会に対応する

認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、認知症への理解・普及啓発を推進していきます。3年度からは、認知症検診を実施し、認知症の早期発見と適切な支援につなげていきます。

健康寿命を延伸し、住み慣れた我が家で自立して暮らせるよう、民間のフィットネスクラブを活用し最先端のトレーニングマシンを利用した介護予防事業を拡充します。一方、在宅での生活が難しくなった時に、安心して地域で介護を受けられるセーフティネットとして、多様な入所・入居施設の整備をするため、八潮南特別養護老人ホームの増改築に向けた具体的な検討を進めます。

受動喫煙防止対策としては民間が設置する公共喫煙所に対する助成を行い、受動喫煙による健康への悪影響を未然に防止していきます。次に、がんへの対応では「品川区がん対策推進計画」に基づき、予防、早期発見、支援など総合的な対応を引き続き実施し、3年度は、がんに関わる情報を集めたホームページを新たに作成し、各種事業の周知を強化します。また、後期高齢者向けの歯科健診についても対象年齢の拡大を図っていきます。

視点2 多文化・多様な生き方を尊重する

国籍や障害、性別に関わらず、誰もが安心して住み、働き、共に暮らす区民として地域コミュニティを創っていくための環境整備を進めていきます。

区では人権尊重都市品川宣言のもと、様々な場面や媒体を活用し、あらゆる差別などの根絶に取り組んできました。今後も引き続き力を入れていきます。次に、多文化共生では、区内の外国人の数は今年度は減少に転じたものの、生活や文化、宗教の違いなど、お互いが学び理解することは地域生活を送るうえで大切なことです。多文化共生講座や、区内の大使館などとの交流を実施して外国人との共生に向けた理解を進めていきます。一方、介護職員が不足するなか、外国人の方の介護職への就労を支えるために、住宅確保と一人暮らしの不安を払しょくする手立てとしてシェアハウスを開設します。また、聴覚障害への理解を深め、お互いを尊重し合う共生社会の実現に向け、手話の理解促進を図ります。次に、多様な生き方を認め合う視点の施策では、性的マイノリティへの理解促進とその支援として、講座による啓発や居場所づくりのための支援を引き続き行います。

未来につなぐ4つの視点

視点3 強靱で魅力あるまちを未来につなぐ

東日本大震災から10年、東北地方では今なお震災復興のさなかであり、この間にも台風の大型化による被害など、「経験したことのない」という表現が使われるような災害が起っています。危機というものが常に起こり得ることを想定した準備を進めていきます。

計画の策定・整備では、災害に強いまちづくりを進めるために、「強靱化地域計画」を策定し、不燃化の促進や治水対策、無電柱化などハード整備を引き続き進めます。また、災害時に大量に発生する廃棄物を迅速に処理するため、「災害廃棄物処理計画」を策定します。一方、まちづくりの指針となる「まちづくりマスタープラン」を改定します。

次に、防災ラジオのデジタル化に向けた対応を進めるとともに、SNSなどを活用したわかりやすい防災情報を提供していきます。また、災害時に避難が難しい高齢者や障害者などに対し、避難支援個別計画の策定を進めます。

新型コロナウイルスの発生により避難所の在り方も見直す必要があり、安心して避難所生活を送れるよう感染症に対応した避難所運営に取り組んでいきます。

視点4 先端技術を活用して課題解決と発展を図る

国は、経済発展と社会的課題の解決を図る「^{ソサエティ}Society 5.0」*を提唱し、社会全体のデジタル化に向けた取り組みを進めています。また、新型コロナウイルスの影響から、デジタル化の更なる加速が求められています。国では「デジタル庁」、都では「デジタルサービス局」を設置し、デジタル社会の実現を推進することとしており、区においてもこの機会を捉えデジタル施策を推し進めていきます。

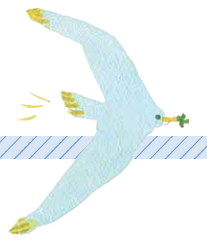
教育分野におけるICT(情報通信技術)の活用では、現在区立学校の全ての児童・生徒に1人1台のタブレット端末を配備しています。3年度からは、授業のみならず、家庭学習においても有効活用していきます。

次に、行政サービスでは、^{ライン}LINEを活用した区の情報発信の拡充を行います。また、戸籍住民課、サービスコーナー等で住民票の写しの手数料などキャッシュレス化を進めます。

さらに、自宅のパソコンやスマートフォンなどで電子書籍が閲覧できる「電子図書館」を導入します。

*サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(Society)のこと

「地域」「人」「安全」の3つの政策分野



地域 にぎわい 活力

町会・自治会の方々が、コロナ禍にあっても安心して地域の事業を行うことができるよう、コロナ対策物品の購入を引き続き支援します。また、子育ての孤立を防ぐため、地域で活動する子育て支援グループに対し、相談や交流の場

に対する活動経費の助成を開始します。

区の歴史と文化の発信等の拠点である品川歴史館については、大森貝塚との連携や観光資源として広く活用できる施設に向けた検討を進めます。

しながわ水族館は、3年度に30周年を迎えるにあたり、水族館の将来について検討を進めていきます。

平成20年度から取り組んでいる「子どもたちのアイデアをいかした公園づくり」では、大井坂下公園に、子どもたちのアイデアとユニバーサルデザインを反映した整備を行います。さらに、しながわ区民公園の再整備については、今年度で中央および南側ゾーンの整備が完了。3年度は、北側ゾーンについて防災機能の強化や運動施設のリニューアルを進めていきます。また、水辺の利活用事業として、東京都とともに舟運通勤社会実験を実施します。

3年度予算の主な項目(案)

視点2	子どもたちのアイデアをいかした公園づくり	273,700千円
視点3	荏原第一地域センターの移転と業務拡大	81,563千円
視点3	区民の身近にある商店街を支援	132,825千円
視点3	水辺のにぎわい拠点の充実 船着場の改修・整備	173,788千円
視点3	舟運通勤社会実験を実施	51,000千円
視点3	全国初の新工法で桜の根上り対策	93,950千円
視点4	いつでもどこでもオンライン請求・クレジット決済～戸籍証明・住民票の写し～	820千円
視点4	窓口のキャッシュレス決済の推進	820千円
視点4	新しい生活様式に対応～書籍除菌機・電子図書館・音楽データベースの導入～	11,980千円

人 すこやか 共生

ひきこもりやダブルケア(育児と介護)など、既存の制度では対応が難しい課題が増加しており、解決を図るための調整や情報共有の仕組みが求められています。これまで構築してきた地域のネットワークを生かしながら、相談、参加、

地域づくりの支援について検討します。また、ひきこもりや生活困窮、不登校の児童については、居場所の提供や学習支援を行う施設を整備します。

障害福祉施策では、医療的ケアの必要な子どもについて交流・相談の施設を新たに整備します。さらに、大崎中学校に区内2カ所目の自閉症・情緒障害特別支援学級を整備し、支援の充実を図ります。また、西大井3丁目の国家公務員宿舎跡地に、障害者のグループホームを建設します。3年度は基本設計を実施し、6年度の開設をめざします。次に、児童相談所については、6年度中の設置に向け、職員の確保・育成、施設整備など着実に準備を進めているところです。また、児童相談所の設置を見据え、児童養護施設との連携のもと虐待に発展する恐れのある児童のショートステイ事業を開始します。

妊娠、出産、育児の切れ目のない支援として、産後の家事・育児支援などの拡充、産後ドゥーラ*資格取得助成を開始します。また、認可保育園を新設し、670人の定員増を図ります。区立学校については、老朽化や就学人口の増加などに対応するため、順次改築を行い、安全で安心な教育環境を引き続き整えます。

*産前産後を支えるための知識・技術を取得し、ドゥーラ協会の認定を受けた産前産後ケアの専門家



3年度予算の主な項目(案)

視点1	しながわネウボラネットワーク～産後の家事・育児支援の充実、多胎児家庭支援の充実～	104,342千円
視点1	区内児童養護施設と連携し児童虐待を防止	17,114千円
視点1	民間公共喫煙所助成と移動型分煙設備の活用	14,281千円
視点1	介護予防・地域づくりの推進	14,336千円
視点2	区民住宅ファミリーユ西品川の用途転換 ①介護職員の確保 ②子ども・若者のための居場所と学習支援事業の連携	71,744千円
視点2	医療的ケア児の地域での暮らしを支援	29,497千円
視点2	特別支援学級の整備	17,173千円
視点3	区立保育園の改築・民営化	1,276,203千円
視点3	私立保育園の新規開設支援等	1,607,035千円
視点3	学校と幼稚園の改築	3,560,956千円
視点4	ICT支援員が学校をサポート	80,590千円

安全 あんしん 持続

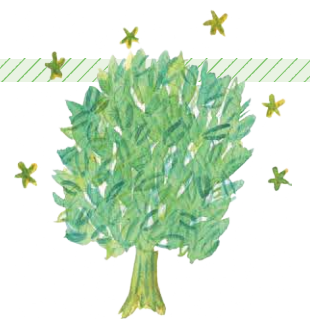
広町地区については、大井町駅周辺地域まちづくり方針を策定しました。3年度は、方針に基づき、都市計画手続きなどを進め、品川区の中心核に相応しい、にぎわいのあるまちづくりの実現に向け取り組んでいきます。また、立会

川・勝島地区については、都市再生整備計画の作成と「(仮称)勝島人道橋」の設計作業に着手します。

安心の住まい・生活については、高齢者やひとり親家庭など住まいの確保が難しい住宅確保要配慮者の支援を拡充します。特殊詐欺対策では、自動通話録音機に加え、AI(人工知能)が詐欺を自動判定する録音機の貸し出しを新たに開始します。コミュニティバスについては、3年度末の試行運行の開始に向け、具体的な検討を進めていきます。

区では、地球温暖化をはじめとする環境課題に対応するため「品川区環境基本計画」を策定し、低炭素・循環型社会の実現などに取り組んできました。4年4月開設予定の「(仮称)品川区立環境学習交流施設」について、省エネと創エネの取り組みが認められ、都内公共施設としては初となる「Nearly ZEB * 認証」を取得しました。今後も、「グリーン社会の実現」に向け、環境施策を推進していきます。

* ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)とは、快適な室内環境を実現するとともに、空調、照明等に必要エネルギーを極力減らしながら、創エネによって使用するエネルギーを創出することにより、年間の一次エネルギー消費量を正味(ネット)でゼロにすることをめざした建築物



3年度予算の主な項目(案)

視点2	住宅確保要配慮者への支援の充実	3,804千円
視点3	広町地区のまちづくり	61,010千円
視点3	品川区まちづくりマスタープランの改定	14,617千円
視点3	コミュニティバス 試行運行開始	28,987千円
視点3	新しい防災ラジオの導入	55,508千円
視点3	支援制度の延伸に伴う 不燃化特区支援の継続	1,191,177千円
視点3	避難行動要支援者への支援の推進	12,000千円
視点3	災害廃棄物処理計画の策定	9,200千円
視点4	AI(人工知能)などを活用した詐欺対策	6,160千円

変化に対応する区政運営

長期基本計画の着実な推進に向け、組織を越えた横断的でスピーディーな対応が、より求められています。3年度は、組織間をつなぐ新たなポストの設置と、専門的な知識・知見を持つ外部人材の活用に取り組みます。

職員の働き方改革では「しながわ〜く」として、研修実施や先端技術活用などこれまでも積極的に取り組んできました。3年度は、職員の業務の効率化を図るため、出張先で記録の入力などができるよう、モバイルワークを推進します。また、保育園入園選考事務について、AIを導入し、業務の効率化を図ります。

新庁舎の検討では、今年度機能について検討を進めてきました。3年度は、その検討内容と先端技術活用などの観点にも留意して、基本構想を策定します。

偏在税制は区の財政に大きく関わる問題ですが、特に、ふるさと納税については、その影響額が増えています。今般の新型コロナウイルスの影響により、さらに区財政は厳しい状況が続く見込みです。そのため、ふるさと納税制度の抜本的な見直しについて、強い姿勢で国に訴えていきます。

3年度予算の主な項目(案)

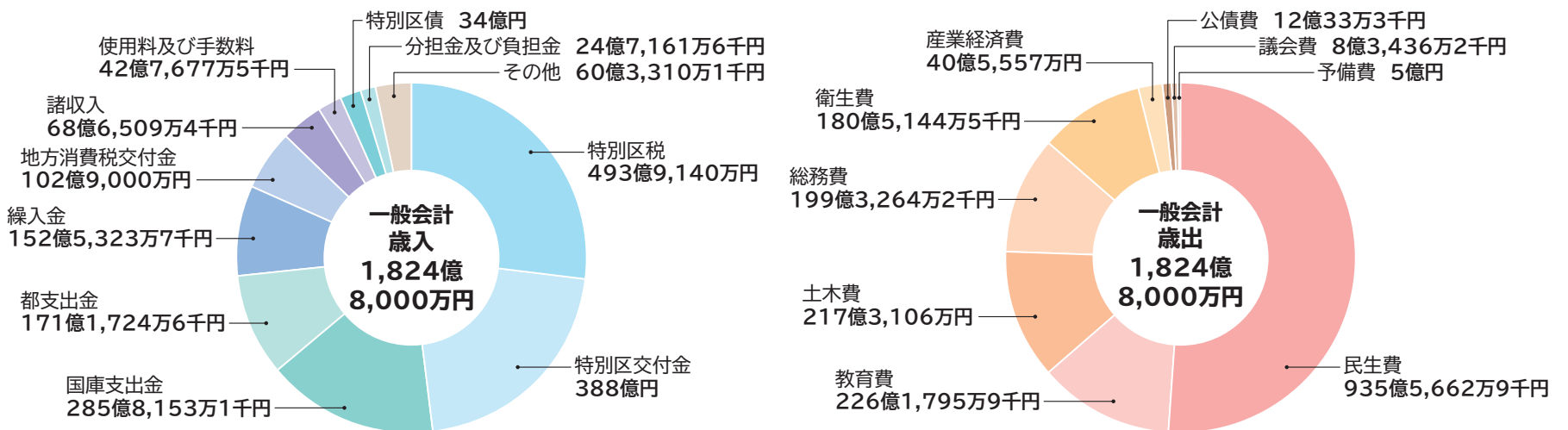
- ICTを活用した幼児教育の推進・保育所などの入園選考にAIを導入 **13,448千円**
- 新庁舎整備に向けた基本構想・基本計画策定等 **72,203千円**

3年度当初予算案の概要

3年度予算は、最重点施策である「新型コロナウイルスの感染拡大防止」と「地域経済の回復」に加え、長期基本計画の着実な推進を主眼とし、一般会計予算は、1,824億8千万円、2年度当初予算との比較においては、一般会計全体で約58億円、3.1%のマイナスとなりますが、最重点施策の多くを占める衛生費は約42億円、産業経済費は約14億円の増としています。また、社会保障の一環となる扶助費についても保育園の増設や生活保護受給世帯数の増などの見込みから約24億円の増とし、予備費についても、不測の事態に備え2億円の増として編成しました。厳しい財政状況の中、区民の命と生活を守る真に必要な施策を着実に実現する予算としています。

3年度当初予算案の財政規模(前年度比)

一般会計 1,824億8,000万円 (3.1%減)	国民健康保険事業会計 349億5,808万6千円 (0.3%減)	後期高齢者医療特別会計 89億5,611万9千円 (0.6%増)	介護保険特別会計 268億3,790万9千円 (2.8%増)	災害復旧特別会計 15億円 (前年同額)
---	---	---	---	-----------------------------------



一般会計歳出総額を人件費や物件費などの性質別に分類すると次のようになります

※構成比は表示単位未満四捨五入のため合計と一致しない場合があります。

	金額(千円)	構成比(%)		金額(千円)	構成比(%)
A 義務的経費	76,006,410	41.7	C 消費的経費	71,738,570	39.3
人件費	26,733,350	14.7	物件費	42,394,707	23.2
扶助費	48,072,727	26.3	補助費等	14,838,921	8.1
公債費	1,200,333	0.7	繰出金	12,258,716	6.7
			その他	2,246,226	1.2
B 投資的経費	34,735,020	19.0			
			合計(A + B + C)	182,480,000千円	

一般会計の歳出を1,000円にたとえると



民生費 513円 保育園運営、高齢者や障害のある方などの福祉の充実のために ○保育園運営・支援 ○高齢者・障害者福祉施設整備 ○生活保護費 など	教育費 124円 学校教育や図書館などの運営のために ○一貫教育の推進 ○学校ICT活用 ○学校改築 など	土木費 119円 道路・公園などまちづくりや防災のために ○道路・公園整備 ○不燃化特区支援 ○住宅・建築物耐震化支援 など	総務費 109円 文化観光・スポーツや生活安全のために ○東京2020大会開催関連事業 ○品川区民芸術祭 ○町会・自治会の活動支援 など
衛生費 99円 保健衛生や環境対策のために ○新型コロナウイルスワクチン接種 ○ごみ収集、資源リサイクル ○環境学習交流施設整備 など	産業経済費 22円 商業・ものづくり活性化のために ○中小企業・商店街活性化支援 ○中小企業事業資金融資あっせん ○就業支援 など	公債費 7円 公共施設の整備などを目的に借り入れたお金を返すために ○学校施設整備費などの償還 など	議会費 4円 区議会の運営のために
			予備費 3円

問い合わせ/財政課(☎5742-6610 Fax5742-6870)

子育て ヒックアップ

高校生までを対象とした講座・スポーツや、子育てに関する情報です。

お知らせ

児童手当のお知らせ

現在児童手当を受給されている方で次にあてはまる場合は手続きが必要です。

●3月末日で公務員を退職する方・独立行政法人や団体などに出向して公務員でなくなる方

引き続き児童手当の受給を希望する場合は、新たに品川区に申請が必要です。

○退職・出向した方は同月内の申請が必要です。

○月末に退職した方は退職日の翌日から15日以内に申請すると退職月の翌月分から支給されます。

●4月1日から公務員になる方

勤務先に申請してください。独立行政法人や団体などに出向していた方が公務員になる場合も4月末日までに申請が必要です。

※「児童手当消滅届」を区へ提出してください。詳しくはお問い合わせください。

☎子育て応援課手当・医療助成係

(本庁舎7階 ☎5742-6721 Fax5742-6387)

●新型コロナウイルス感染症に関する最新の情報は、区ホームページに掲載しています

こちらからもご覧いただけます



幼児教育・保育の無償化の給付のための認定申請手続きについて

幼児教育・保育の無償化(施設等利用給付)による受給を希望される場合は、給付のための認定申請の手続きをあらかじめ行う必要があります。

☑3年4月1日時点で3～5歳の児童がいる世帯のうち次にあげる条件に合致する方

- ①認可保育園に通園していない
- ②認可外保育施設、認証保育所等に通園している
- ③保護者のいずれも保育を必要とする事由に該当する(就労など)

※0～2歳児の児童がいる世帯のうち住民税非課税世帯の方のみ、同様に対象となります。

☑認定を受けたい月の前月末までに、保育支援課で配布する認定申請書と必要書類を同課開設・計画担当(☎140-8715品川区役所第二庁舎7階)へ郵送か持参

※施設等利用給付についてのお知らせや認定申請書、その他の書式は、区ホームページからダウンロードもできます。

※審査の結果、要件を満たしたと認められる場合、区より認定通知と給付の請求書などを送付します。

※詳しくは区ホームページかお知らせをご覧ください。

☎保育支援課開設・計画担当

(☎5742-6039 Fax5742-9178)

有効期限が3年3月31日までの子ども医療証をお持ちの方へ

・4月から小学生になるお子さんには、4月1日から有効の「子ども医療証」を3月下旬に郵送します。

・中学3年生(15歳)の資格は3月31日で終了します。

●医療証をお持ちでない方へ

区内に住居登録がある15歳まで(中学3年生以下)のお子さんが病気やけがなどで受診した場合、健康保険診療の医療費自己負担分を区が助成します。申請により医療証を交付します。※医療費助成の資格は申請した日からになります。申請の際は、「お子さんの健康保険証」と「印鑑」をお持ちください。

☎子育て応援課手当・医療助成係

(☎5742-9174 Fax5742-6387)

講座

春休み親子消費生活教室 お金の使い方大作战「おこづかい練習帳を作ってみよう」

☎3月26日(金)午前9時30分～11時30分

☎中小企業センター(西品川1-28-3)

☎山地理恵(消費生活アドバイザー)

☎小学1～3年生と保護者20組40人(先着)

☎託児/1歳～就学前のお子さん10人程度

☎☎電話で、消費者センター(☎6421-6136 Fax6421-6132)へ

カラス・外来種(アライグマ・ハクビシン) 総合窓口にご相談ください

総合窓口電話/3777-1157

- カラスの巣や落下したヒナが原因で威嚇や攻撃などを受けお困りの場合
- アライグマやハクビシンが屋根裏などに棲みつくななどの被害が発生している場合

※外来種の目撃情報や動物に関するご相談もお待ちしております。

問い合わせ 環境課指導調査係(☎5742-6751 Fax5742-6853)

「しながわ観光大使・シナモロール」のホームページをリニューアルしました

品川区の観光大使を務めるシナモロール(サンリオキャラクター)のホームページ「わくわくしながわタウン」をリニューアルしました。新たに、観光大使にゆかりあるスポットを紹介した観光マップ、観光大使が品川区で1日を過ごす動画などを掲載しました。

○特設サイト「わくわくしながわタウン」HP cinnamon-shinagawa.jp/を、ぜひ、ご覧ください。



©'21 SANRIO APPR. NO. L617757

問い合わせ/しながわ観光協会(☎5743-7642 Fax5743-7643)

文化観光課観光推進係(☎5742-6913 Fax5742-6893)

健康ガイド

●品川保健センター ☎140-0001 北品川3-11-22 ☎3474-2225 Fax3474-2034

●大井保健センター ☎140-0014 大井2-27-20 ☎3772-2666 Fax3772-2570

●荏原保健センター ☎142-0063 荏原2-9-6 ☎3788-7016 Fax3788-7900

二人で子育て(父親学級)

会場	日時
品川保健センター	5/23(日) ①9:30～12:05 ②13:30～16:05
荏原保健センター	5/8(土)

☎もく浴実習、妊婦体験、講義「赤ちゃんとの生活」ほか

☎区内在住で、パートナー(妊娠22週以降)が出産を控えた初めて父親になる方各24人(選考)

☎4月11日(日)(必着)までに、往復はがきに「二人で子育て」とし、希望日時(第3希望まで)、2人の住所・氏名・電話番号・Eメールアドレス・出産予定日を記入し、ポピンズ品川区係(☎150-0012渋谷区広尾5-6-6広尾プラザ5階)へ

●区ホームページ⇒「子ども・教育」⇒「妊娠・出産」⇒「妊娠中のサービス」⇒「二人で子育て(父親学級)土日開催」からも申し込みます。

☎各保健センター

医療機関の24時間案内

●東京都保健医療情報センター(ひまわり) ☎5272-0303 Fax5285-8080

●救急相談センター(救急車を呼ぶのを迷ったら) ☎#7119 IP電話などは☎3212-2323

お子さんの急な病気に困ったら

●小児救急電話相談 ☎#8000 IP電話などは☎5285-8898
月～金曜日/午後6時～翌日午前8時 土・日曜日、祝日、年末年始/午前8時～翌日午前8時

眼科応急診療

日曜日、祝日=午前9時～翌日午前8時 月～金曜日=午後5時～翌日午前8時 土曜日=正午～翌日午前8時	日・月・水・土曜日、祝日 東邦大学医療センター大森病院 大田区大森西6-11-1 ☎3762-4151
日・火・金・土曜日、祝日	昭和大学病院附属東病院 西中延2-14-19 ☎3784-8383
木曜日(祝日を含む)	荏原病院 大田区東雪谷4-5-10 ☎5734-8000

応急診療所

行く前に必ず電話連絡を。健康保険証を忘れずに!

☎内科 小児科 歯科 接骨 薬局

小児平日夜間/午後8時～午後11時(受付は午後10時30分で終了)

月～金曜日	小 品川区こども夜間救急室 旗の台1-5-8 ☎3784-8181 ※外傷は対応できません 昭和大学病院中央棟4階
-------	--

休日昼間・夜間/午前9時～午後10時(受付は午後9時で終了)

3月14日(日)	内小 品川区医師会休日診療所(予約制) 北品川3-7-25 ☎3450-7650
20日(祝)	内小 荏原医師会休日診療所(予約制) 中延2-6-5 ☎3783-2355
	薬 会営薬局しながわ 北品川3-11-16 ☎3471-2383
	薬 荏原休日応急薬局 中延2-4-2 ☎6909-7111

休日昼間/午前9時～午後5時(受付は午後4時30分で終了)

3月14日(日)	内小 岩端医院 大井1-55-14 ☎3775-1551
	歯 河辺歯科医院 大崎2-2-20 ☎3491-5023
	歯 岩城デンタルクリニック 平塚1-9-1 ☎5702-4471
	骨 スズキ整骨院 南大井4-9-21 ☎3763-3816
3月20日(祝)	骨 上條接骨院 二葉2-8-9 ☎3786-7949
	内小 柿島医院 大井3-21-10 ☎3775-5171
	歯 廣瀬歯科医院 大崎3-6-11 ☎3491-9668
	歯 みちこ歯科医院 戸越1-3-8 ☎3782-0504
	骨 山根接骨院 西品川1-23-15 ☎3779-9137
	骨 工藤総合接骨院 小山4-7-2 ☎3785-7844

土曜日夜間/午後5時～午後10時(受付は午後9時で終了)

3月13日(土)	小 品川区こども夜間救急室 旗の台1-5-8 ☎3784-8181 ※外傷は対応できません 昭和大学病院中央棟4階
----------	--

※重病の方は119番をご利用ください。※受付時間にご注意ください。

しながわ情報プラザ

お知らせ

(仮称)広町地区開発計画説明会のお知らせ

日時	会場
① 3月25日(木) 午後6時30分～	きゅりあん (大井町駅前)
② 3月27日(土) 午前10時30分～	アワーズイン阪急 ツイン館 (大井1-50-5)

※30分前から受け付けを開始します。
※説明会の内容は両日とも同じです。
※手話通訳者が同時通訳を行います。
※新型コロナウイルスの感染状況により会場等が変更になる場合があります。
☎都市開発課都市開発担当
(☎5742-6764 Fax5742-6942)

住まいの施工業者を紹介しす

住宅のリフォームや増改築、家具転倒防止器具の取り付けなどの工事をする方に、区内建設組合4団体で構成される品川区住宅センター協議会を通じ、地元の施工業者を紹介しす。相談受付から3～4日で工事を担当する業者から直接連絡をします。工事内容や金額などについて相談してください。

☎住宅課(☎5742-6776 Fax5742-6963)

3月、4月に引越しされる方へ

3月から4月にかけては、引越しシーズンのため区役所の転出入手続き窓口が大変混み合います。時間に余裕をもってお越しください。 ※特に3月下旬と月・金・日曜日は非常に混み合います。

☎戸籍住民課住民異動係
(☎5742-6660 Fax5709-7625)

舟運通勤社会実験中止に関するお知らせ

本紙12月1日号に掲載した「船で通勤してみませんか」は、延期としていましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を踏まえ、今年度は中止となりました。

☎河川下水道課水辺の係
(☎5742-6794 Fax5742-6887)

品川介護福祉専門学校(昼間2年制)3月のオープンキャンパス

☎3月26日(金)午後2時～4時
☎学校案内(学費・授業内容・就職状況・入学選考)、体験授業、個別相談など
※学校見学・オンライン個別相談も随時受付中(要予約)。

☎介護福祉士をめざしている方
☎参加当日、直接同校(西品川1-28-3 ☎5498-6364 Fax5498-6367)へ

3月20日(祝)おもちゃの病院と消費生活相談はお休みです

☎消費者センター
(☎6421-6136 Fax6421-6132)

第5回品川区庁舎機能検討委員会

☎3月26日(金)午前10時～正午
※新型コロナウイルス感染症対策のため日時等変更する場合があります。

☎第一委員会室(区役所議会議棟6階)
☎庁舎機能の検討、答申など
傍聴人数/10人(先着)
傍聴方法/当日、午前9時から第一委員会室で傍聴券を交付
☎経理課庁舎計画担当
(☎5742-7801 Fax5742-6873)

国保・年金

国民健康保険料の口座振替による全期一括振替がスタートします

令和3年度より保険料を毎月末に振替を行う「各期振替」に加えて、6月末に年間の保険料を一括で振替する「全期一括振替」を開始します。

●振替方法

①全期一括振替
毎年6月末日に、年間の保険料を一括で振替します。振替日が金融機関の休業日の場合は翌営業日に振替します。
※残高不足で振替できなかった場合は、その年度は各期振替になります。振替できなかった6月期分を7月期分とともに7月末日に2カ月期分振替します。
※翌年度は一括振替に戻ります。

②各期振替

毎月末日に振替します。振替日が金融機関の休業日の場合は翌営業日に振替します。
※残高不足で振替できなかった場合は、翌月末日に2カ月期分振替します。

●全期一括振替の申し込みについて

国民健康保険料を全期一括振替にしたい場合は、5月28日までに手続きをお願いします。
○詳細は区ホームページをご覧ください。お問い合わせください。
☎国保医療年金課収納係(本庁舎4階 ☎5742-6678 Fax5742-6876)

講座

フラワーアレンジメント教室

☎4月3日(土)・4日(日)午前10時30分～11時30分、午後1時30分～2時30分(みどり)と花のフェスティバルの中で両日共開催
☎山口昌哉(プランツ・モジュール社長)
☎小学生以上の方各回13組26人(抽選)
※小学生は保護者同伴。

☎☎3月19日(金)(必着)までに、往復はがき(1枚2人まで)で講習会名、希望日時、参加者全員の住所・氏名・電話番号をしながわ区民公園管理事務所(☎140-0012勝島3-2-2 ☎3762-0655 Fax3767-8258)へ

募集

品川区新庁舎整備基本構想・基本計画策定委員会の区民委員を募集します

昭和43(1968)年に建築された本庁舎・議会議棟・第三庁舎は、築52年が経過し、建物本体や設備の老朽化が進んでいます。また、区を取り巻く環境変化や多様化する行政需要に対応する機能が求められていることから、新庁舎の整備検討を進めます。今後、新庁舎整備に向けた基本構想・基本計画の策定にあたり、幅広く意見をいただくため、区民委員を募集します。

任期/5月～4年9月(予定)
☎策定委員会の出席(10回程度、主に平日昼間開催予定)

☎区内在住で、会議に出席できる18歳以上の方4人(選考)

委員会構成/区内関係団体代表、区民委員、学識経験者、区議会議員など19人程度

☎☎4月7日(水)(必着)までに、経理課で配布する申込用紙と新庁舎についての意見

(①区民にとってわかりやすく利用しやすい庁舎②区民の協働と交流の拠点となる開かれた庁舎③区民の安全・安心を支える防災拠点となる庁舎④環境にやさしい低炭素型の庁舎⑤将来の変化に対応し、長期間有効に使い続けられる庁舎のいずれかをテーマとした600文字程度)を、経理課

(☎140-8715品川区役所本庁舎6階 ☎5742-7801 Fax5742-6873)へ郵送か

FAX、持参 ※申込用紙等は、区ホームページからダウンロードできます。またテーマに関する参考資料もご覧いただけます。

シニアニュース

65歳以上の方を対象としたお知らせや講座などの情報です。

うんどう機能トレーニング参加者とトレーニング協力員募集

自宅で継続して行える運動を学び、日常生活に必要な筋力や体力を向上させましょう。

会場	日時(全20回)	定員
①いきいきラボ関ヶ原(東大井6-11-11)	4月19日からの月曜日 10:00～11:30	14人程度
②荏原いきいき倶楽部(荏原6-2-8)	4月20日からの火曜日 10:00～11:30	10人程度
③こみゆにていぶらざ八潮(八潮5-9-11)	4月21日からの水曜日 14:00～15:30	16人程度
④東品川ゆうゆうプラザ(東品川3-32-10)	4月22日からの木曜日 10:00～11:30	14人程度
⑤品川保健センター(北品川3-11-22)	4月23日からの金曜日 14:00～15:30	14人程度
⑥りんし21(小山台1-4-1)		10人程度

☎区内に住居登録があり、自分で会場への往復ができる、運動をするのに支障がない65歳以上の方(抽選)

☎各4,000円

●トレーニング協力員募集

会場	日時
①いきいきラボ関ヶ原	月曜日 9:30～12:00
②荏原いきいき倶楽部	火曜日 9:30～12:00
③こみゆにていぶらざ八潮	水曜日 13:30～16:00
④東品川ゆうゆうプラザ	木曜日 9:30～12:00
⑤品川保健センター	金曜日 13:30～16:00
⑥りんし21	

☎会場の準備、トレーニングの補助など

☎区内在住で、現在運動するのに支障がない20歳以上の方各6人程度(選考)

謝礼/1回2,000円

共通

☎☎3月23日(火)(必着)までに、はがきかFAXに「うんどう」か「協力員」とし、希望番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、①～⑥は応募理由を高年齢地域支援課介護予防推進係(☎140-8715品川区役所 ☎5742-6733 Fax5742-6882)へ
※参加者は1人1会場のみ。協力員は複数会場申し込み可。

認知症を予防します！「脳力アップ元気教室」～1期参加者募集～

読み書き・計算を中心とした学習と脳活性化エクササイズなどの軽い体操を組み合わせて行い、認知機能の低下を予防する教室です。

☎4～9月の午前9時30分～11時40分(全20回) ※1回45分程度の2部制。

☎区内に住居登録があり、自分で会場への往復が可能な65歳以上の方(抽選)

☎各月2,400円(教材費)

☎☎3月26日(金)(必着)までに、はがきかFAXに「脳力アップ元気教室」とし、希望会場、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を高年齢地域支援課介護予防推進係(☎140-8715品川区役所 ☎5742-6733 Fax5742-6882)へ

※新型コロナウイルス感染防止のため、定員数や実施時間、内容等に変更が出る場合があります。

会場	曜日	定員
荏原いきいき倶楽部(荏原6-2-8)	火	12人
いきいきラボ関ヶ原(東大井6-11-11)	火	16人
品川第一区民集会所(北品川3-11-16)	水	20人
山中いきいき広場(大井3-7-19)	金	16人



区民プロデュース型講座・講演会を開催する団体を募集します

広く区民を対象にした講座や講演会を企画し開催していただきます。

テーマ／文化芸術、地域社会、青少年健全育成、家庭教育、子育て支援、高齢社会、人権、環境問題など ※託児や手話通訳を付けて開催することもできます。

開催 7月18日～4年2月28日に、①講座は1回2時間以上で5～8回開催(委託料10万～20万円程)、②講演会は2時間以上で1～2回開催(委託料1万～6万円程) ※受講者が、①は30人程度、②は70人程度を見込めること。

現在、社会教育関係団体として1年以上継続的に活動し、10人以上の会員で構成する団体①5団体②4団体(選考)

※3年連続でこの事業・自主グループ講師派遣制度を利用した団体は対象外です。

※前年度開催中止した団体は対象です。
申請書配布場所／文化観光課、文化センター、こみゆにていづらぎ八潮(八潮5-9-11)

※区ホームページからダウンロードもできます。

申請 4月9日(金)までに、申請書を文化観光課(第二庁舎6階 ☎5742-6836 Fax5742-6893)へ持参

シルバー人材センター会員募集

清掃業務や配布業務など、あなたに合った仕事で収入を得ません。

区内在住で、健康で働く意欲のある60歳以上の方

年会費／2,500円

シルバー人材センター本部

(☎3450-0711 Fax3471-6187)

税のたより

令和2年分の確定申告書の提出・納付期限

所得税及び復興特別所得税・贈与税⇒4月15日(木)
個人事業者の消費税及び地方消費税⇒4月15日(木)

【令和2年分の確定申告分の振替納付日】

所得税及び復興特別所得税⇒5月31日(月)
個人事業者の消費税及び地方消費税⇒5月24日(月)

○国税の納付は、金融機関や税務署の窓口に向かなくても納付手続きができる「キャッシュレス納付」が便利です。
※詳しくは国税庁ホームページ [HP www.nta.go.jp/](http://www.nta.go.jp/) をご覧ください。

問い合わせ／品川税務署 ☎3443-4171、荏原税務署 ☎3783-5371

特別区民税・都民税(住民税)の申告期限を延長します

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和3年度(令和2年分)住民税の申告期限を4月15日(木)に延長します。

問い合わせ／税務課課税担当(☎5742-6663～6 Fax5742-7108)

品川区民芸術祭2021

しながわアマチュアステージ

出演者募集

出演団体の代表者で構成する運営委員会が企画・運営する区民の手作りイベントです。日頃の練習成果を披露しませんか。

部門	日時	募集数(抽選)
①芸能 花舞台(日本舞踊・新舞踊など芸能一般)	9月5日(日) 午後1時30分から	個人=5人 団体=16団体
②ライブサーカス(バンド・ハワイアン・ゴスペル・ハーモニカなどでマイクを使用する演奏)	9月25日(土) 午後1時30分から	15団体
③ダンスフェスティバル(高校生以上の大人のグループによるダンス)	10月3日(日) 午後1時30分から	17団体
④邦楽の調べ(箏、尺八、三味線など伝統楽器の演奏と小唄や謡曲)	11月6日(土) 午後1時30分から	個人=4人 団体=15団体
⑤心あったかコンサート(クラシック・声楽・ピアノなどのアコースティックコンサート) ※電子楽器・マイクの使用は不可	11月7日(日) 午後1時30分から	個人=4人 団体=15団体
⑥子どもフェスティバル(中学生以下の子どもたちのグループによるダンス)	11月28日(日) 午後1時30分から	15団体

※運営委員会は4・5回(1回2時間程度、平日夜間)。

会場 ①③⑥きゅりあん(大井町駅前)

②④⑤スクエア荏原(荏原4-5-28)

対象 文化芸術活動を行っている区民で構成するアマチュアグループ ※個人は団体より出演時間が短くなります。

申込方法・問い合わせ 4月2日(金)(必着)までに、往復はがきに「しながわアマチュアステージ」とし、部門、団体名、出演人数、演目・内容、活動場所、代表者・指導者氏名、連絡先の住所・氏名・電話番号を文化観光課文化振興係(☎140-8715品川区役所 ☎5742-6836 Fax5742-6893)へ

※個人名・団体名・代表者名を変えての重複申し込みは無効です。

※部門ごとに1指導者1団体までです。

※1人が複数の部門・団体に出演することはできません。

※1人が個人と団体の両方に出演することはできません。

○4月14日(水)午後7時から中小企業センター(西品川1-28-3)で行う出演者全体説明会・第1回運営委員会に必ず出席してください。

「津波ハザードマップ」や「津波避難施設」をご存じですか

東京湾に面した品川区。東日本大震災10年を機に、津波の危険性と避難する場所を再確認してみませんか。



防災に役立つ情報が満載
しながわ防災ハンドブック
もチェック!!

しながわ防災キャラクター

ジージョくん



しながわ防災
ハンドブック
はこちらから

津波ハザードマップ

津波ハザードマップには、品川浦周辺と立会川周辺で津波による浸水想定エリアが示されています。



津波ハザードマップ
はこちらから

津波による浸水が想定される地域

品川浦周辺	立会川周辺
北品川1丁目の一部	東大井2丁目の一部
北品川2丁目の一部	南大井1丁目の一部
東品川1丁目の一部	

地域内の最大浸水深は約75cm

●避難する場所

津波が発生した場合は、最寄りの安全な高台まで避難することが基本です。避難する時間がない時などは、津波避難施設や頑丈な建物の2階以上へ避難しましょう。

津波避難施設

津波発生時に、地域住民などが緊急に避難・退避する鉄筋コンクリート造などの堅牢な建物のことです。区有施設24施設、民間施設13施設があります。詳細は、区ホームページをご覧ください。



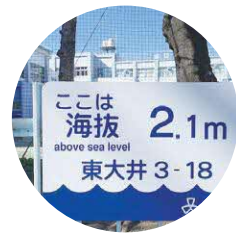
津波避難施設
はこちらから



施設には、このマークが掲示されています

●海拔標示板

区では、万一の津波等に備え、住民意識を高めるために、海拔を記入した標示板を標高の低い海側や河川沿いなどに設置しています。



区内各所に海拔標示板を設置しています

問い合わせ／防災課啓発・支援係(☎5742-6696 Fax3777-1181)

ボランティア

※☎は地域貢献ポイント事業の対象です。

品川区地域貢献ポイント事業

品川ボランティアセンター(☎5718-7172 Fax5718-0015)
高齢者地域支援課介護予防推進係(☎5742-6733 Fax5742-6882)

高齢者の積極的な社会参加を図るため、区が指定するボランティア活動1回につき、1ポイント(年間50ポイントが上限)を差し上げています。ためたポイントは区内共通商品券への交換か、福祉施設などに寄付ができます。事前にボランティアセンターや対象施設などで申し込みが必要です。

登録者には「はつらつカード」を発行します。

区内在住でおおむね60歳以上の方

対象施設／区が指定する高齢者施設、障害者施設など(さわやかサービス、ほっとサロン、支え愛ほっとステーションでの活動も含まれます)

※詳しくはお問い合わせください。

さわやかサービス協力会員募集

さわやかサービス(☎5718-7173 Fax5718-1274)
shinashakyo.jp/sawayaka/index.html



さわやかサービスは高齢者や障害者、産前産後の方を対象として、家事援助を中心に、区民相互の助け合いを支援する有償のボランティア活動です。

掃除、食事作り、外出の付き添い、福祉車両(車いすごと乗れる車両)の運転など

18歳以上の方(福祉車両の運転は登録時69歳以下)

謝礼／1時間800円(交通費支給)

【協力会員募集説明会】

※中止の場合あり(要電話確認)。

3月16日(火)午後1時～2時

※登録後、希望者は引き続き研修に参加可(午後2時～4時)。

当日、社会福祉協議会(大井1-14-1)へ

※さわやかサービス窓口でも随時受付中。

■使用済みの切手・テレホンカード類を集めています(未使用可)。品川ボランティアセンター(☎140-0014大井1-14-1)へ送ってください。

LINE 品川区公式アカウントをご利用ください

区政情報やイベント、講座のお知らせ、
防災情報などを随時配信しています。

LINE @shinagawa_city



問い合わせ 広報広聴課(☎5742-6612 Fax5742-6870)



「水辺のしながわフォトコンテスト」受賞作品のご紹介

募集期間：2年12月1日～3年1月25日

文化観光課では、区の水辺観光の認知度とイメージ向上を目的に、「品川区内の水辺空間を取り入れた写真」をテーマとしたフォトコンテスト(web部門・Instagram部門)を実施しました。2部門合わせて、1,389作品の応募がありました。この度、品川ゆかりのアーティストである写真家tsumizoさんをはじめとした審査員による審査を経て、受賞作品を決定しましたので、ご紹介します。



web部門
最優秀賞
「空」
若田部誠



web部門
優秀賞
「特別な夜」
本田誠



Instagram部門
最優秀賞
@tetsuo_akitomi



Instagram部門
優秀賞
@kayosan_kitashinagawa

全ての受賞作品を特設サイトでご紹介
しています。ぜひ、ご覧ください。
<https://shinagawamizube.com/>



問い合わせ/文化観光課観光推進係(☎5742-6913 Fax5742-6893)

新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターに関するご案内

品川区新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ワクチン接種に関する様々なご相談をお受けします。

電話番号 03-6633-2433 FAX番号 03-6684-4845 受付時間 午前9時～午後5時(火曜日は午後7時まで)

※土・日曜日、祝日を含む毎日開設。 ※英語・中国語も対応。

○時間帯によってはコールセンターにつながりにくい場合があります。 ○区ホームページの「よくある質問」や相談チャットもご利用ください。

<p>区ホームページ 「新型コロナウイルス ワクチン接種に ついてのお知らせ」</p>	<p>随時、新しい情報に更新しています。</p> <p>新型コロナウイルス ワクチン接種について Coronavirus Vaccine</p>	<p>区ホームページ 「よくある質問」</p>	<p>ワクチン接種について のよくあ る質問を まとめて います。</p>	<p>しながわ新型 コロナウイルス 相談チャット</p>	<p>新型コロナウイルスやワクチン接種 に関する質問にお答 えします。文章や複数 の単語を組み合わせ て質問してください。</p>
---	--	-----------------------------	---	--------------------------------------	---

厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター 電話番号 ☎0120-761770 受付時間 午前9時～午後9時

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口のご案内

問い合わせ
保健予防課感染症対策係(☎5742-9153 Fax5742-9158)

発熱等の 症状が ある	かかりつけ医が いる方	日ごろ受診されている医療機関に電話でご相談ください。 (発熱等の症状がない場合も、不安な症状がある方は、日ごろ受診されている医療機関にご相談ください。)
	かかりつけ医が いない方	<p>症状に応じて、地域の身近な医療機関をご案内します。</p> <p>●東京都発熱相談センター ☎5320-4592 受付時間/24時間(土・日曜日、祝日を含む毎日)</p> <p>症状に適した、かかりつけ医 品川区医師会かかりつけ医紹介窓口 ☎3450-6676 受付時間/午前9時～午後5時 となる医師を紹介しす。 荏原医師会 かかりつけ医紹介窓口 ☎5749-3088 (土・日曜日、祝日を除く)</p>

発熱等の
症状が
ない

新型コロナウイルスに関する感染の予防、感染不安などの相談に対応します。

- 品川区電話相談窓口 ☎5742-9108
受付時間/月～金曜日午前9時～午後5時(祝日を除く)
- 東京都電話相談窓口 ☎0570-550571 Fax5388-1396
(日本語・英語・中国語・韓国語対応)
受付時間/午前9時～午後10時(土・日曜日、祝日も実施)
- 厚生労働省の電話相談窓口 ☎0120-565653 Fax3595-2756
受付時間/午前9時～午後9時(土・日曜日、祝日も実施)

外国人の
方で
不安に
思う方

感染拡大に伴う不安や生活への影響について、外国人の方の相談に対応します。

※14言語に対応(やさしい日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、カンボジア語、ミャンマー語)

●東京都外国人新型コロナ生活相談センター
☎0120-296-004
受付時間/午前10時～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)